

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 うたって うごいて みんなで おんがく ちょうちょう ほか ◎サンダーバード ほか ◎ゴー アンド ストップ かもつれっしゃ ◆ひらいた ひらいた ◎わらべうた ◆かたつむり	8	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりする。 (3) 歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、小学校生活の始まりを明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	・曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能を身に付けている。	拍、速度、旋律、リズム、強弱、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。	歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
2 はくと リズム ぶん ぶん ぶん しろくまの ジェンカ ◎ジェンカ	7	(1) 曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わ	・曲想と、リズムや拍など音楽の構造との関わりや、身の回りの様々な音の特徴について、それらが生み出す面白	リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表	拍に合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
☆たんと たたの リズムで あそぼう おさるの だいくさん		らせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせてリズム表現する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。 (2) リズムや拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。 (3) 拍に合わせていろいろなリズムで表現したり歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組み、リズムや拍などに親しむ。	さなどに関わらせて気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、互いの声や音、伴奏を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム打ちしたりする技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。	現を工夫し、どのように歌うかについての思いをもったり、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。	
<にっぽんのうた みんなのうた>	2	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表	・曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞	拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさ	情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評価基準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
◆うみ			<p>す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 拍や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。</p> <p>(3) 情景や気持ちを歌で表すことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。</p> <p>・思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>を感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p>	<p>楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
3 どれみと なかよし ◎どれみの うた どれみの キャンディー		4	<p>(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付くとともに、音高を体などで表現する活動などを通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取った</p>	<p>・曲想と音階など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>・音高を体などで表現する活動を通して、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。</p>	<p>音階、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと 感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p>	<p>階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		ことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 階名で表現したり、体などを動かしながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、階名に親しむ。			
[こんにちは けんぱんハーモニカ] ☆ためしてみよう ほか どこ どこ ど まほうの ど どんぐり ころりん どんぐり ぐり ぐり	4 +毎時	(1) 鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに、鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽	・鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。 ・鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。	旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。			
4 うたの もりあがり ◆ひのまる	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、主体的・協働的に学習に取り組む態度
5 ねいろと つよさ ☆いろいろな おとを みつけよ	7	(1) 打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それらが生	・打楽器の音やそれらのつなげ方の特徴について、それら	音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取	様々に試しながら打楽器の音の特徴を見付ける学習などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
う ☆がっきを うって みよう ほ か ◎ぜんそうきょく		み出す面白さなどに関わらせて 気付いたり、曲想と音色や強弱な どの音楽の構造との関わりにつ いて気付くとともに、発想を生か した表現をするために必要な、設 定した条件に基づいて、即興的に 音を選んだりつなげたり、音楽の 仕組みを用いて簡単な音楽をつ くったりする技能を身に付ける。 (2) 音色や強弱などを聴き取り、 それらの働きが生み出すよさや 面白さを感じ取りながら、聴き取 ったことと感じ取ったこととの 関わりについて考え、音遊びを通 して音楽づくりの発想を得たり、 どのように音を音楽にしてい くかについて思いをもったり、曲や 演奏の楽しさを見だし、曲全体 を味わって聴いたりする。 (3) 様々に試しながら打楽器の 音の特徴を見付ける学習などに 興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動 に取り組み、様々な楽器の音に親 しむ。	が生み出す面白さなどに関 わらせて気付いたり、曲想と 音色や強弱などの音楽の構 造との関わりについて気付 いたりしている。 ・発想を生かした表現をする ために必要な、設定した条件 に基づいて、即興的に音を選 んだりつなげたり、音楽の仕 組みを用いて簡単な音楽を つくったりする技能を身に 付けている。	ったこととの関わりにつ いて考え、音遊びを通して音楽 づくりの発想を得たり、どの ように音を音楽にしてい くかについて思いをもったり、 曲や演奏の楽しさを見だ し、曲全体を味わって聴いた りしている。	的に学習活動に取り組んで いる。
6 うたで まねっこ	4	(1) 曲想と、呼びかけとこたえな	・曲想と、呼びかけとこたえ	フレーズや呼びかけとこた	聴き合って歌う学習に興味

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
もりの くまさん フルーツ ケーキ		ど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付ける。 (2) フレーズや呼びかけとこたえなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつ。 (3) 聴き合って歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、交互唱に親しむ。	など音楽の構造との関わりに気付いている。 ・思いに合った表現に必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム表現したりする技能を身に付けている。	えなどを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。	をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈おとの スケッチ〉 ☆ねこの なきごえで あそぼう ねこの おはなし ◎2ひきの ねこの ゆかいな うた	3	(1) 曲想と、音色や強弱、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりについて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付	・声の高さや強弱、様々な声の出し方の特徴について、それらが生み出す面白さや歌詞などと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選	声の高さや強弱、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。	いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評価基準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			ける。 (2) 音色や強弱、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。 (3) いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。		
7 おんがくの ながれ ◎おどる こねこ		3	(1) 曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽	曲想と、旋律の反復と変化、合いの手など音楽の構造との関わりに気付いている。	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	曲想を感じ取ったり、音楽が表している情景を想像して聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評価基準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。			
	〔めざせ がっきめいしん〕 すずめが ちゅん	毎時	<p>(1) 曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。</p> <p>(3) 楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、鍵盤楽器に親しむ。</p>	<p>・曲想と歌詞の内容との関わりや、ふさわしいアーティキュレーションに気付いている。</p> <p>・思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。</p>	旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	楽器を演奏したり音を聴き合ったりすることを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8 みんなの おんがく おもちゃの チャチャチャ		2	<p>(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴い</p>	<p>・曲想とリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>・思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴</p>	拍を感じながらリズムや旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や	音楽が表している情景を想像しながら表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		て声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 拍を感じながらリズムや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもつ。 (3) 音楽が表している情景を想像しながら表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。	奏を聴いて声を合わせて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。	
〈おとの スケッチ〉 ☆ほしの おんがくをつくらう きらきらぼし	2	(1) 旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付け	・旋律の特徴について、それが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選んだり、できた旋律を友達とつなげたり重ねたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。	旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。	短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		る。 (2) 旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。 (3) 短い旋律をつくったり、それをつなげたり重ねたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、旋律や音の重なり親しむ。			
〔おんがくランド〕 わくわく キッチン おとの マーチ おおきな かぶ こぶたぬきつねこ アイアイ おんがくの おくりもの さんぽ Twinkle, Twinkle, Little Star We Wish You a Merry Christmas Are You Sleeping? 校歌・きみがよ	2	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)			

評価基準

教科	音楽	学年	1学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<にっぽんのうた みんなのうた> たなばたさま／たきび／ おしょうがつ／うれしい ひなまつり					